

2015年10月2日

報道関係各位

ジブラルタ生命保険株式会社

「ヤングアメリカンズ東北ツアー2015」へ寄付金 1,280 万円を贈呈

ジブラルタ生命保険株式会社(代表取締役社長兼 CEO 佐藤恵、東京都千代田区、以下 ジブラルタ生命)は、社内募金活動「東日本大震災チャリティウィーク2015」を通じて集めた寄付金 12,803,214 円を、特定非営利活動法人 じぶん未来クラブ(代表 佐野 一郎 東京都港区、以下 じぶん未来クラブ)が開催する「ヤングアメリカンズ東北ツアー2015」に贈呈しました。

■ 社内募金活動「東日本大震災チャリティウィーク2015」について

ジブラルタ生命は、東日本大震災発生翌年の 2012 年より、毎年 3 月、全社員を対象に社内募金活動「東日本大震災チャリティウィーク」を実施しています。

この社内募金活動は、震災で失われた多くの尊い命と、遺されたご家族の想いを忘れることなく、あらためて私達の使命「一人でも多くのお客さまに経済的な保障と心の平和をお届けする」を社員全員で心に刻むために実施し、集まった募金は「未来を担う子どもたち」を応援する活動に寄付しております。約 1 ヶ月を通じて行った「東日本大震災チャリティウィーク2015」では、全国の社員から合計 6,401,607 円の寄付が集まり、会社からの同額寄付と合わせ、総額 12,803,214 円を寄付金として贈呈することとなりました。

■ 寄付金贈呈先「ヤングアメリカンズ東北ツアー2015」について

じぶん未来クラブが主催する「ヤングアメリカンズ東北ツアー」は、東日本大震災で甚大な被害を受けた地域の子どもたちを支援するために立ち上げられた「ヤングアメリカンズ東北プロジェクト」の一環で行われるツアーで、2011 年 6 月にスタートしました。同プロジェクトは、日本政府や各市区町村教育委員会、そしてアメリカ合衆国大使館等の公共機関・団体をはじめ、様々な企業・団体のサポートのもと実施されており、今回の「ヤングアメリカンズ東北ツアー2015」で 5 年目を迎えます。

ジブラルタ生命は、「ヤングアメリカンズ東北ツアー」の活動趣旨に賛同し、2014 年より寄付サポートしています。

■ 寄付金贈呈式の様子

9 月 27 日(日)、仙台市内の宮城教育大学にて寄付金贈呈式を催行しました。

写真右は、ヤングアメリカンズ
ディレクター エリック・スパイダー・ポール氏

写真左は、ジブラルタ生命保険株式会社
取締役執行役員専務
営業最高責任者 大川 裕彦



■ 参考資料 ■

■ ヤングアメリカンズとは

1962年、若者の素晴らしさを音楽によって社会に伝えようと、ミルトン・C・アンダーソンによって設立された非営利活動団体。音楽を通じた教育と公演を活動の二本柱とし、世界各地から集まった17～25歳の若者たち、約300名で構成されています。彼らはオーディションを勝ち抜き、1年間の厳しい研修期間を経てキャストとして活躍しています。アメリカでは数多くの音楽番組に出演、6人の大統領から招かれるなど、歌やダンス、そして楽器演奏など数々のパフォーマンスをおこなってきました。彼らを描いたドキュメンタリーフィルムはアカデミー賞も獲得しています。このツアーで来日するのは、被災地に対して特別な想いを持つ、音楽と子どもたちを心から愛する若者たちです。

ヤングアメリカンズ(HP)：<http://jibunmirai.com/ya/>

ヤングアメリカンズ東北プロジェクト：<http://jibunmirai.com/ya/tohoku/index.html>

■ 「ヤングアメリカンズ東北ツアー2015」について

開催期間：2015年9月11日(金)～11月22日(日)

開催地域：福島県・宮城県・岩手県

開催内容：

主に公立の小中学校で1～3日間で、ヤングアメリカンズのワークショップを授業の一環として実施します。ワークショップでは、ヤングアメリカンズのキャストと生徒や先生方が一緒にショーを作り上げ、最終日にそのショーを保護者や地域住民の方々に披露します。

今回ジブラルタ生命は、「ヤングアメリカンズ東北ツアー2015」のうち、フルキャストツアー(約40名のキャストが1～3日のワークショップとショーを行うツアー)へ寄付金を贈呈し、東北地方の子どもたちに笑顔と希望と勇気を届ける同プログラムをサポートします。